



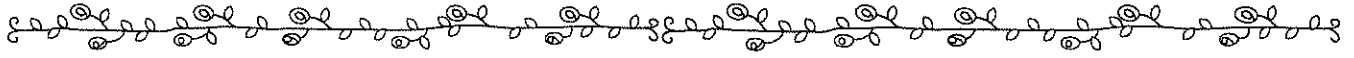
りすぐみだより

令和6年3月末日



暖かな日差しの中、毎日元気いっぱいに登園してくる子ども達。4月は、お家の人に抱いてもらい、少し不安そうな表情で、登園時も、「いやや」「お家に帰る」「ママ～、パパ～」と言っていましたね。

今は、自分からお部屋に入ってくれるようになりました。



【園庭あそび】園庭では、ペダルなしの三輪車や鉄棒など、「一緒に行こう」と友だちを誘い、固定遊具のすべりだいから、「お～い」と言って滑り、凹凸の坂をひとりで登ることが出来るようになりました。築山も、手を付かず、両足をしっかり踏ん張って下りることが出来ます。

砂場では、型抜きが難しい時、保育者に「作って」と言い、少し手伝ってもらい、一人で型抜きができたときは、「みてみて～」と嬉しそうに教えてくれます。

また、年上のお兄さんお姉さんに遊んでもらい、嬉しそうにする姿や、小さいお友だちに玩具を「かしてあげる」と、優しく関わる姿も見られるようになりました。

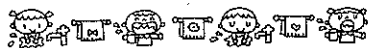
【お散歩】お友だちを誘って手をつなぎ、長い坂道も「よいしょ」と言いながら登り降りし、「車が来たよ」と言うと、立ち止まることができるようになりました。横断歩道では、「しんごう!」「あか、あお」と言って手をあげてわたる姿が見られるようになりました。



【室内あそび】井型ブロック・レゴブロックで大きなお家や道をお友だちと作り、車を走らせ楽しそうです。

絵本は保育者に持ってきて、一緒に読みながら「お花」「くるま」など絵を見ながら物の名前を言い、会話を楽しみ、ゆったりと過ごす姿も見られます。

【運動あそび】跳び箱を三段積んだマットの山に何度も挑戦し、「できた!」と嬉しそうです。鉄棒に足を掛けてぶら下がったり、トランポリンでピョンピョンと跳びはね楽しむ姿など、自信を持ってできることが増えてきた子どもたち。「もっとしたい」という思いから順番が待てない時もありますが、保育者が「待ってね」と伝えると、ソワソワしながら待つ姿が見られるようになりました。



【手洗い・うがい】手洗いは、自分で水を出し、泡石鹸を付けると、「ごしごし～」と言いながら丁寧に洗っています。

うがいは、水をごっくんと飲みこんでしまうこともあります。が、「くちゅくちゅ、ペってしてね」と言い、側で見守ると、上手にできるようになってきました。

【給食・おやつ】苦手な物も、「おかわりある?」と保育者にたずね、「おかわりあるよ」と答えると、それを励みに、頑張る姿が見られるようになりました。



転園する子どもたち、うさぎぐみに進級する子どもたち。この一年間でできるようになったことに自信を持って新しい一年を迎えてくれたらと思います。また、保護者の皆様にたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

大谷登美代 軒由沙 中山渚 乾美穂香 廣瀬博美 田中芽美

